

形状記憶・形態安定加工カーテンについて

たたみじわについて

カーテンは専用化粧箱に入れて、たたんだ状態でお届けするため、たたみじわは避けられません。
必要に応じハンディスチーマー等でシワを取っていただくことで、仕上がりがきれいになります。

※注意

アイロンをかけすぎますと
プリーツが消失する恐れがあります。

加工跡について

●生地特性(織り方や表面の風合い)により、若干の加工跡が気になるものがありますが、カーテンの品質を損なうものではありません。

お洗濯の際のご注意

- 洗濯ネットの使用をおすすめします。
- 洗濯は、40℃以下の水かぬるま湯をたっぷり入れて(水位を高くして)弱水流で洗ってください。
- 脱水はできるだけ短時間(30秒以内)を目安にしてください。脱水後は元のレールに吊るして乾かしてください。
- ドラム式乾燥機の使用は、プリーツを消失させる恐れがありますので避けください。
- アイロンはほとんど必要ありませんが、もしご使用の際は、ごく低温(120℃以下)にて、一定箇所に長くかけないでください。(プリーツを消失させる恐れがあります。)

形状記憶・形態安定の耐久性について

●形状記憶の維持は、表記の洗濯方法で10回程度、形態安定の維持は、表記の洗濯方法で1～3回程度、とお試しください。もし、これ以前にプリーツが取れてしまった場合は販売店か弊社営業窓口までご相談ください。

洗濯表示について

●形状記憶・形態安定加工を施しますと見本帳表記の洗濯等の取り扱いが下表のように変わり、適応する取扱表示が製品に添付されます。洗濯機、手洗い可・不可表示については変更ありません。

形状記憶・形態安定加工前		形状記憶・形態安定加工後
	➡	
 又は 	➡	
	➡	

sangetsu

www.sangetsu.co.jp

事業所一覧はこちらより
ご確認ください



2024_WF1_0000250389

カーテンのお取扱いについて

サンゲツカーテンをお買い上げいただき 誠にありがとうございました。

カーテンをご使用になる前に、カーテンを美しく保ち
長くご利用いただくため、本書をご一読ください。

普段のお手入れ

- カーテンの汚れのほとんどは、空気中のホコリが付着したものです。通常のお掃除の合間に掃除機のブラシ付きアタッチメントなどを利用して表面のホコリをやさしく吸い取ってください。特にヒダ山の部分や、タッセルでまとめた部分はホコリがたまりやすいので念入りに。
- タバコのヤニやキッチンの煙は、時間が経つほど落ちにくくなります。ドレープカーテンは年に1回、レースは半年に1回程度のお洗濯をおすすめします。

伸び縮み

- 繊維の性質上、特にレーヨンや綿・麻素材を使用したカーテンは多少伸縮することがありますのであらかじめご了承ください。カーテンは高温多湿の環境をさらいますので、室内環境を適切な状態に調節することが大切です。

カーテンのニオイ

- カーテンの素材の中には麻などのように固有のニオイを発するものがありますが、人体への影響はありません。気になる場合はこまめに換気をしてください。時間とともに薄れていきます。

警告

タッセル(カーテンの留めひも)が体にまきついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。小さなお子様のいらっしゃる場合には特にご注意ください。

一般社団法人 日本インテリアファブリックス協会



お取扱い店

この取扱説明書は環境への配慮から、紙には古紙パルプ配合率の高い素材を、その封入袋には植物由来原料を一部使用したエコロジー素材を使用しております。印刷には、環境に優しい植物油インキを使用しております。



sangetsu

カーテンのお洗濯について

お洗濯 する前に・・・

●カーテンの裏に縫い付けてある洗濯ラベルで、洗い方を確認してください。(下記の洗濯表示解説をご参照ください。)

洗濯表示の説明

洗濯処理		液温は、40℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯ができる。		液温は、40℃を限度とし、手洗いができる。
		液温は、30℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯ができる。		家庭での洗濯禁止。
漂白処理		塩素系及び酸素系の漂白剤を使用して漂白ができる。		塩素系及び酸素系漂白剤の使用禁止。
アイロン仕上げ		底面温度210℃を限度として、アイロン仕上げができる。		底面温度120℃を限度として、スチーム無しでアイロン仕上げができる。
		底面温度160℃を限度として、アイロン仕上げができる。		アイロン仕上げ禁止。
自然乾燥		日陰のつり干しがよい。		
ウエットクリーニング		ウエットクリーニング禁止。		
ドライクリーニング		パークロロエチレン又はシプトキシメタン若しくは石油系溶剤又はデカメチルペンタシクロシロキサンによる弱いドライクリーニングができる。		
		石油系溶剤又はデカメチルペンタシクロシロキサンによる弱いドライクリーニングができる。		
		ドライクリーニング禁止。		
タンブル乾燥		タンブル乾燥禁止。		
付記用語		洗濯用ネット使用／あて布使用		

※上表は「JIS L 0001の洗濯表示記号」における、サンゲツカーテン該当分を抜粋したものです。

このカーテンを廃棄される場合は回収します

Sangetsu Curtain Recycle Systems

サンゲツカーテン・リサイクルシステム

(表面(例))

sangetsu

(株)サンゲツ〇〇支社 03-3474-1181
<http://www.sangetsu.co.jp>

Sangetsu Curtain Recycle Systems

このカーテンが不要になりましたらお引き取り致します。このタグラベルはそのときの引換証となります。上記に記載しております弊社各支社までご連絡ください。

※旧サンゲツロゴマークのタグラベルが付いたカーテンにつきましても同様に回収いたします。

< 回収したカーテンの再利用について >

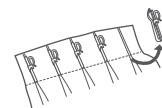
回収させていただいたカーテンのリサイクル活用は、そのカーテンの素材や加工、状態の違いによって方法が異なります。現在のリサイクル活用法は大別して「ケミカルリサイクル」「サーマルリサイクル」がありますが、弊社では再資源化する「ケミカルリサイクル」による活用を第一に考えています。

※リサイクル活用法については、技術革新その他の理由で変更になる場合があります。

ご家庭でお洗濯する場合

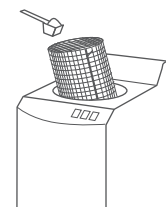
お洗濯の前に

●上部のフックを全てはずして、ホコリを払い、しわにならないように屏風たたみにします。



ご家庭の洗濯機で洗う場合

- 一度に洗うのは1～2枚まで。色移りしますので、他のものと一緒に洗わないでください。
- 洗濯ネットに入れると型くずれを軽減できます。
- 水量は「最大」、水流は「弱」に設定し、40°C以下のぬるま湯か水で洗ってください。
- 洗剤は普段お使いになっている洗濯洗剤か、デリケートな衣類用の中性洗剤をご使用ください。
- すすぎの際、柔軟剤を入れると風合いが良くなります。

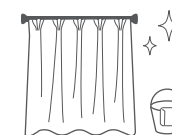


手洗い・つけ置き洗いする場合

- 40°C以下の水かぬるま湯でやさしく押し洗いしてください。(もみ洗いはしわの原因になります。) その他は洗濯機洗いと同じです。
- 汚れがひどいカーテンには「つけ置き洗い」をおすすめします。水温は30～40°C程度で、30分～1時間程度つけた後、洗濯機か手洗いで洗濯してください。

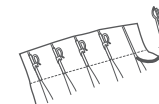
脱水・干し方

- 脱水時間が長いとしわがとれにくくなりますので、できるだけ短時間(30秒以内)にとどめてください。
- 窓まわりの拭き掃除を済ませておくと、洗ったばかりのカーテンに汚れが付くのを防げます。
- 元々掛けてあったレールに戻して吊り、軽くしわを伸ばすようにして形をととのえ、自然乾燥させてください。
- 屋外に干す場合は日陰で乾かしてください。
- 乾燥機は使用しないでください。



クリーニングに出す場合

- クリーニング店に出す前には、上部のフックをはずし、更に洗濯ラベルの表記に添った洗い方で依頼してください。



< 回収の手順 >

- ① 弊社カーテンに、「サンゲツカーテン・リサイクルシステム」のタグラベルが付いていることをご確認ください。
- ② 弊社ホームページより、エコプロジェクトへお申し込みください。(お電話の場合は、タグラベルに記載している電話番号へご連絡ください。)
- ③ お客様宛に送付した送り状を貼り付けて、「サンゲツエコプロジェクト宛」に発送してください。

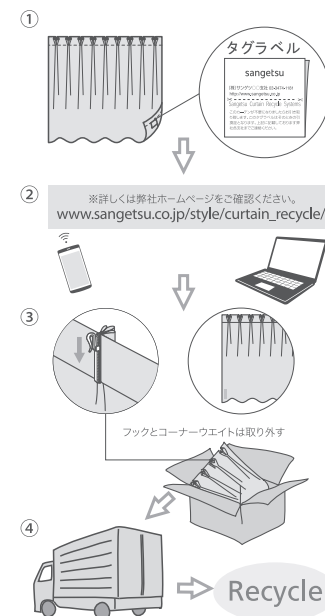
●縫製カーテン(メカニックレールが付いていないもの)の場合

フック・ウエイト(ウエイトテープ等の金属部分)については、お住まいの地域の処理方法に基づき、別途廃棄いただきますようお願いいたします。

●シェード類(メカニックレールが付いているもの)の場合

カーテン生地をメカニックレールから取りはずします。チェーンやウエイト、レールやブラケット、バー等の金属部品につきましても、お住まいの地域の処理方法に基づき、別途廃棄いただきますようお願いいたします。

- ④ 弊社に届いたカーテンは、責任を持ってリサイクルいたします。



< 免責事項 >

- 「サンゲツカーテン・リサイクルシステム」のタグラベルの無いカーテンについては受取りいたしかねます。カーテンの繊維素材が不明の場合、リサイクル時の分別ができませんのであらかじめご了承ください。2000年10月以降にご注文をいただいた弊社カーテンは、全てこのラベルを縫い付けてお届けしています。
- メカニックレール等の金属部品の廃棄方法は、地方自治体により取り扱いが異なる場合がありますので、お客様がお住まいの地域の処理方法に基づき、別途廃棄いただきますようお願いいたします。

●詳しくは弊社営業窓口までお問い合わせください。